



輝く人

「いつまでも
おしゃれしたい
その気持ちに
寄り添いたい」

原田 健^{たけし}さん
(亀場町亀川・35歳)

12月末の土曜日、亀場町のあるお宅の居間で高齢女性の髪を、手際よくカットする原田さん。カットを終えた女性が「髪が伸びて数カ月がまんして、こうして来てもらおうと本当に助かります。いい美容師さんに出会いました」とほほ笑まれました。昨年9月に高齢者や障がい者など美容室に行かない人を対象にした訪問美容サービスを開業した。自宅や介護施設などに訪問してヘアカットやパーマ、髪染め、シャンプーなどを行っている。

この仕事を始める前は、市内の美容室で13年間働いていた。その美容室に原田さんの祖母も来店していたが、あるとき足を悪くして美容室に行けなくなったので、原田さんの空いた時間に自宅でもカットしていた。体の具合が悪くなってもおしゃれをしたい気持ちはみんな持つておられる。そんな人の役に立てればと思ったことが、この仕事を始めるきっかけになった。車いすからの乗り降りなど介助の基本的な技術を学ぶため、福祉美容師の講習をうけて認定を得た。

寝たきりの人の髪をカットしたとき、髪の毛のセットを終えて鏡を見てもらうと、ニッコリほほ笑まれた。「こんなにうれしい瞬間はありませんでしたよ」と話す原田さん。「元気なうちは、切りたときに美容室に行きますよね。それと同じ感覚で利用してもらえような訪問サービスにした」と意気込みを話してくれた。

【問い合わせ先】訪問美容サービスhinata
くひなたく ☎080(7981)5330

すべての人に感謝

市内各地で成人式を開催



▲記念撮影をする新成人と恩師

1月3・4日、「成人式」が市内9つの会場で開かれ、643人が出席しました。同4日の御所浦地区コミュニティセンターでは、着物やはかまなどの晴れ着に身を包んだ新成人27人が出席。式典では、新成人を代表して浦中一平さんが、「両親や家族、周りのすべての人に感謝して、これからもがんばります」とあいさつ。その後、新成人たちは友人との久しぶりの再会を楽しんでいました。今年市内では926人が新成人となりました。

沿道からの声援を受け懸命に走る

第52回新和地区駅伝大会



▲駅伝大会のスタート

1月8日、新和まちづくり協議会主催の「第52回新和地区駅伝大会」が、新和町民センター前をスタートし、小宮地新田一帯を周回する7区間15kmのコースで開催されました。今年から多くのチームが参加できるようコースを変更して実施。各地区から昨年より4チーム多い20チーム・255人が参加し、小学生から大人までの選手たちは沿道からたくさん声援を受けながら、懸命に走っていました。優勝は碓石チームでした。

新鮮な魚を全国各地へ

お正月用タイ、ブリ発送



▲ブリの箱詰めの様子

12月28日、牛深地域の漁港などでお正月用のタイ、ブリの発送が行われました。牛深商工会議所「ハイヤのふるさと牛深会」事務局が、牛深の新鮮な魚をお正月に届けようと毎年実施しているもの。

牛深漁港後浜荷さばき場では、約4kgのブリを計量したあと、すばやく箱に詰める作業が行われていました。箱詰めされたブリやタイは全国各地から申し込みのあった2,082件に発送されました。

おいしいお餅になあーれ!

御所浦小学校餅つき大会



▲懸命に杵で餅をつく児童

御所浦小学校の児童93人と保護者や教職員など66人が12月18日、マラソン大会のあと同校の体育館で餅つき大会を行いました。5年生の児童とその保護者が地域住民のご好意で開放された田んぼで、田植えをして収穫した餅米を、杵と臼を使って力を込めてつきました。児童たちは、「マラソンは疲れたけど、お餅はとてもおいしくてお腹いっぱい食べました」と笑顔で話していました。